

## ■米国：FERC、サイバー攻撃の報告義務要件を強化

米国連邦エネルギー規制委員会（FERC）は2019年6月20日、電力システムのサイバーセキュリティに関する報告義務要件を改定した。これまではサイバー攻撃について、系統信頼度に致命的な被害を与えた場合のみ報告義務があった。しかし、2018年の北米電力信頼度協会（NERC）調査によると、停電等の実害が及ばなかった程度のサイバー攻撃は増加しており、電力システムのリスクは増しているとの結果を得た。これを受け、FERCは電力会社に対しサイバー攻撃に関する報告の範囲を拡大し、またこれらの情報をNERCおよび国土安全保障省と共有するとしている。